

第1章

基礎知識編

目次

• はじめに	3
• 第1項：アフィリエイトとは？	9
• ASPとは？	10
• クリック報酬型と成果報酬型.....	13
• アフィリエイトのスーパーメリット.....	15
• ダイレクトレスポンスマーケティングとは？.....	20
• リストというもの	22
• DRM の手法解説	25
1.リストを集める.....	25
2.教育する.....	26
3.販売する.....	26
• 集客×教育×販売の威力	28
• アフィリエイト× DRM のメリット.....	29
• アフィリエイト× DRM の手順	31

■はじめに

はじめまして、作者のふっさんと申します。



<http://fussan01.com>

週4日のブラック居酒屋のバイトを辞めたくて、大学2年性の頃、軽い気持ちでネットビジネスの世界に参入しました。

ビジネスをやっているということで周りの人にドン引きされ、バカにされたりもしましたが、周囲の反応を無視して研究と実践を続けたところ、初収益から1年でこれだけの報酬をいただくことができました。

アフィリエイト件数	83
アフィリエイト報酬	¥721,980
コンテンツ販売	¥1,927,580
2ティア報酬	¥3,834
合計販売数	153
総売上	¥2,753,394

ちなみにこの他にも、リアルビジネスでのアドバイス料やコンサルフィーもあるので、私立大学の学費の合計くらいは稼ぐことができます。

最初はバイト代以上のお金を稼げればいいなーくらいに考えていたのですが、いまでは月収 50 万を達成することができ、就職活動すら放棄してしまっています。

周りが髪を黒色に染めて、取り繕った言葉を並べて面接を繰り返しているとき、僕は茶髪のまま自由気ままに過ごし、楽しくビジネスをしていました。

親は家計が苦しくて頼れないので、学費・食費・電気・水道・ガス・娯楽費……。これらを、すべて自分のお金でまかっています。

いままでは、青春を削って稼いだお金をすべて生活費にまわし、手元に 1 円も残らなかったのですが、いまでは十分遊びまわれるくらいのお金をネットビジネスで稼ぐことができます。

いまは、もっと余裕のある生活を送るために、ビジネスの仕組みを少しずつ構築しています。仕事をしているといっても、朝から晩までパソコンの前に座ってカタカタ作業をするわけではありません。

暇なときにちょっとパソコンを触るくらいです。

躍起になって作業をしなくても、**作った仕組みから勝手にお金が入ってきます。**

カラオケを歌っているとき、サークルで汗を流しているとき、旅行に行っているとき、ドライブに行っているとき、ツーリングに行っているとき。

ふとスマホを見たら、バイトで 10 時間以上働かないと稼げないような金額がポロンと入っていることが日常茶飯事です。

最近では、もう金銭感覚が麻痺してきたように思います。

ランチでは平気で 1000 円以上のものを頼むし、500 円もするビールなどおかまいなしに頼みます。タクシーもストレスなく拾えるようになったし、後輩や彼女に奢るのもまったく厚かましくなくなりました。

また、旅行が好きなのでふらっと旅に出ることがあります。それまで格安の切符を買っていたのが、いまでは新幹線でひとつ飛びです。

ビジネス仲間も増えました。

同じくビジネスで年収 2000 万を稼ぐ人のところに遊びに行って、ビジネスについて話しながら、好きなときに仕事をして好きなだけ遊びました。

昼間、3 時間だけカフェに行って真剣に作業して、そのあとビールを買って公園で飲みました。夜は焼き鳥を鉄板プレートで焼いてワイワイ騒ぎました。

その日入った報酬は、9 万円です。

ちなみに、僕はどちらかというとう仕事ができないほうです。

居酒屋のバイトでも使えなさすぎて店長に怒鳴られっぱなしだったし、バイト仲間からもずっと馬鹿にされていました。

頭が良いかと言われるとそうでもなく、一応国立大学に通っていますが、GPAは1.6と学年で下から2番目です。

単位もギリギリで取ったし、90分も集中し続けられたことは一回もありません。

ただ、そんな僕でもネットビジネスでエリートが羨むほど稼ぐことができました。正しい知識に勇気を持って投資し、素直にそれを実践していった結果だと思います。

思えば、「続ける力」だけはあったかもしれません。

途中でやめるのがもったいない気がしたので、少し高い壁にぶつかってもなんとか迂回して乗り越えようとがんばってみました。

一緒にはじめた人が諦めてどんどん辞めていくなか、自分だけは成功するだろうと鷹をくくって挑戦し続けました。

その結果、積み重ねが効いてそこそこの結果を出すことができています。

普通のビジネスなら、こんなことにはならなかったと思います。なぜなら、初期費用もかかるし経費も莫大なので、赤字になる可能性があるからで、素早い判断が要求されるビジネスは、一度失敗したら強烈なダメージを受けてしまいます。

その点、ネットビジネスは初期費用がほとんどかからないし、経費もないので続けられ続けるほど稼げます。ちゃんと真っ直ぐ進んでいけばあっという間に結果を出すことができます。

要領が悪く、頭もそんなに良くなかった僕にとっては最適のビジネスでした。

もちろん、まったく努力を惜しまなかったわけではありません。居酒屋のバイトを辞めたくて必死だったし、時には寝る間を惜しんで作業をしたこともあります。

ただ、いま思えばその努力も、受験勉強や部活に比べれば、そんな大したことはなかったように思えます。

楽しみながらやれたし、続けていたらいつの間にか成功していました。

1日10時間もやらなくていいし、苦しい思いをしながらやる必要はありません。積み重ねが効くので、1日1時間でも取ればそれだけで十分なのです。

何も、最初からネットビジネスで月100万とか1000万とか稼ぐ必要はありません。

あなたが少しでも充実した生活を送れるよう、自由な人生を送れるような結果を出せばいいのです。

毎月5万、10万、20万。

これを自動で稼ぐことができれば、十分生活の質はレベルアップし人生の選択肢の幅も広がると思います。

これからスタートする講座が、あなたの人生を開くツールになってくれればいいと思
ってます。いまからほんの少しのあいだだけ、がんばっていきましょう。

よろしくお願ひします。

■ 第1項：アフィリエイトとは？

アフィリエイトという言葉聞いたことがあると思います。

「詐欺？」「怪しいビジネス？」「広告？」
などのイメージが蔓延している言葉でもあります。

ただ、とりあえずそれらのイメージは払拭して、
正しいビジネスモデルであるということを理解してもらいたいです。

アフィリエイトは、英語に直すと「提携」という意味では、
他人が持っている商品を紹介して販売に繋げるビジネスのことです。

また、アフィリエイトをする人のことをアフィリエイトターといいます。

あなたの紹介で何らかの商品が売れると、
販売者から売上の一部を報酬としてもらえます。
(例：15000 円の商品を売って 10000 円の報酬をもらう)

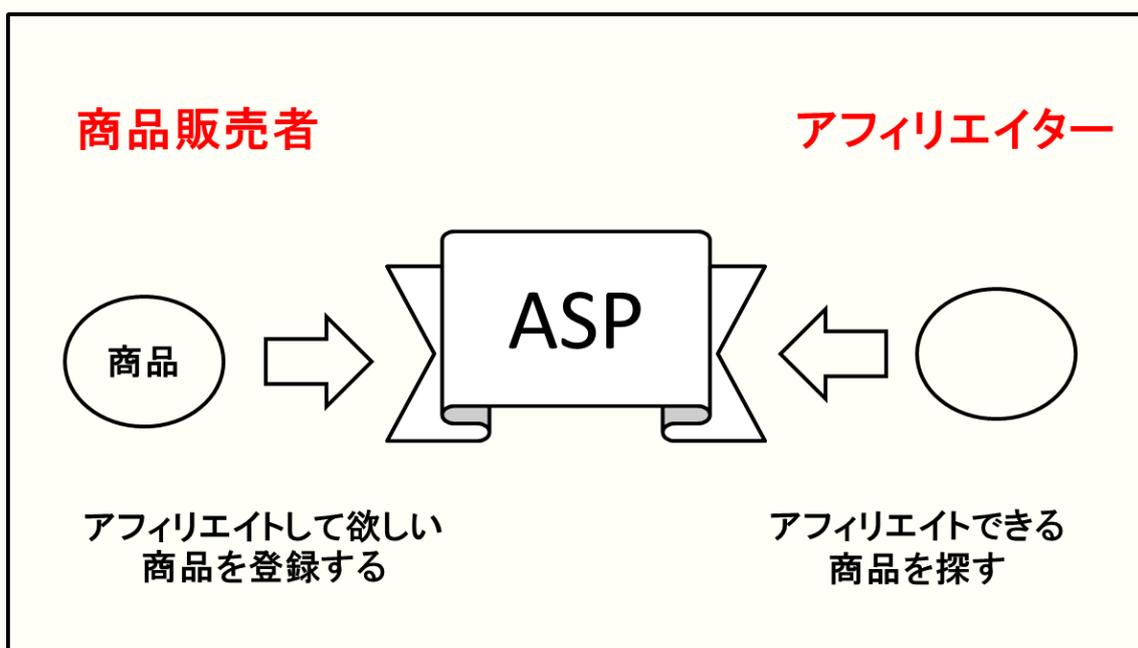
言わば個人でやる広告代理店の様なものです。

■ ASP とは？

アフィリエイトを始めるためには、
ASP というものを利用する必要があります。

ASP とは、アフィリエイトサービスプロバイダー(Affiliate Service Provider)の略で、商品の販売者とアフィリエイトを繋げる役目を持つ業者のことです。

商品を販売したい販売者は ASP に商品を登録し、
商品を紹介して報酬を得たいアフィリエイトは
ASP から商品を探して商品を紹介し、報酬を得るという仕組みです。



ASP にはアフィリエイトできる商品が報酬を決められて登録されていて、誰でもそこから自由に紹介したい商品を選ぶことができます。

商品の種類は様々です。

本、おもちゃ、サプリ、家具、食品、サービス、情報教材、etc...

商品を購入するわけじゃなくても、あなたの紹介した人が資料請求をしてくれたり、無料コンテンツをダウンロードしてもらったり、無料会員登録をしてもらっただけで報酬が発生するものもあります。

そう考えると、**インターネット上で購入できるほとんどのものはアフィリエイト可能**だということがわかります。

それくらい多種多様な商品を取り扱われているので、アフィリエイトの需要は常に過熱しています。

アフィリエイトを募集するために大きな広告費を出している ASP もゴロゴロいます。

これを就職活動に例えてみたら、
大量の求人を募集している大企業がたくさんあるということです。

もしあなたに一定の実力が付いて、インターネットで商品を自由に売れるようになったら、インターネットがある限りアフィリエイトは食いつぶされる心配はないということがわかりますね。

また、アフィリエイトの報酬額はピンからキリまであります。

1つ売って数円しかもらえないものもあれば、
1つ売らただけで5万や10万円もの報酬がもらえるものもあります。

基本的に、報酬と販売の難易度は比例していますが、
中には難易度の割に報酬額が異常に高いものも存在します。

これについては後述します。

ASPに登録したら、紹介したい商品を選んで、
あなた専用のアフィリエイトリンクを発行してもらいます。

このアフィリエイトリンクを、あなたのブログ、メルマガ、SNSなどに貼り付けます。

あなたの読者がそのリンクから商品ページに飛んで成約したとき、報酬が発生します。

ASP側はクッキーというシステムを使って、買った人がどのアフィリエイトリンクを
経由してやってきたのか把握しています。

ちなみに、ASPの利用料は無料です。

■ クリック報酬型と成果報酬型

アフィリエイトには、商品を紹介して成約まで繋がったときに報酬を支払う成果報酬型のほかに、**クリック報酬型**というものがあります。

クリック報酬型は、代表的なものでいえばグーグルアドセンスが挙げられます。

よく、まとめサイトやブログの下や横などに広告が貼られているのを見たことがありますか？

2016.06.03
自分の時間は全て、自分のためだけに使っている

プロフィール

ツイート | シェア | はてブ | Google+ | Pocket

03
10000円

Facebook / Instagram / Twitter
早稲田大学在学中からブログを書き始め、2016年に卒業後そのまま新卒でフリーランスに。自費で購入したキャンピングカーで旅をしながら、ブログで自身の考えやライフスタイルを中心に発信中。

詳しくはこちら

取材 | 記事一覧

SPONSORED LINK

coconala 専用

18月15日まで500円以下
500円〜

あなたの書評に併せてSEO
10,000円〜

写真の中の赤枠で囲んだ広告のようなものです。

例えば、あなたがサイトやブログを読んでいるときにこれらの広告をクリックした場合、広告を掲載している持ち主に数円の報酬が入ります。

これは商品が売れたかどうかに関係なく、あなたのアフィリエイトリンクがクリックされた時点で報酬が発生するシステムです。

別に商品売ることまで考えなくてもいいため、非常に報酬が発生しやすいアフィリエイトです。

ただ、そのぶん報酬額が低めで、**1クリックあたり1円～10円程度の報酬**にしかなりません。これだけで十分なお金を稼ぐためには、膨大なアクセスを集める必要があります。

それこそ、キュレーションサイト(まとめサイト)やプロブロガーのように、1日何記事も更新して何百万PVも集める必要があります。

もちろん根気強い努力も必要だし、毎日の作業量も多いです。それに比べて得られる報酬は少ないです。

それよりは、少ないアクセスでも爆発的な報酬を得られるビジネスの仕組み作りにまずは力を注ぎましょう。

本教材では、もっともシンプルで大きな金額を稼ぎやすい**成果報酬型の広告**を取り扱っていきます。

■ アフィリエイトのスーパーメリット

アフィリエイトのメリットとして、

- ・ 売る商品が用意されている
- ・ 誰でも簡単にはじめられる
- ・ リスクが限りなくゼロに近い
- ・ 仕組みを作ってしまうと自動で稼げる
- ・ 収入の上限がない
- ・ ビジネス全般のスキルが身に付く

が挙げられます。

アフィリエイトは基本的に、**誰でも挑戦することができます。**
何か特殊なスキルや資格が必要になるわけでもありません。

あなたの持っている媒体(Twitter、ブログ、メルマガなど)のどこでもいいのでインターネット上で商品を紹介し、それが成約に結び付けばお金がもらえます。

インターネットにつながったパソコンがあればすぐにでも始めることができます。
いまの時代、スマホだけでできるといっても過言ではありません。
(もちろん、パソコンがあったほうが効率良くできます)

ネット環境さえあればいいので、
働く場所はあなたの自由です。

複雑な作業(プログラミングなど)をするわけではないので、ほとんどの作業がノートパソコンだけで完結する内容です。

つまり、ノートパソコンを持ち歩けば、自分の好きな場所で作業をすることができます。

オシャレにカフェで作業してもいいし、日本中を飛び回りながら仕事をしてもいいです。もちろん、自分の家でのんびりやってもいいです。

決まった場所に決まった時間に行かなければならない通勤というものとは無縁の生活を送ることができます。

ある程度仕組みが完成してしまえば、あとはブログを更新したり SNS に投稿するだけなので、スマホだけでも十分仕事ができるでしょう。

好きな時間に働けます。

決まった時間に作業をする必要がないので、仕事や育児、バイトまでの時間に少しずつ作業を進めてもいいし、朝の隙間時間を使ってもいいです。もちろん、休日にまとめて作業をしてもいいです。

自分で働く時間を決めれるので、働きたくないときは働かなくてもいいです。逆にやる気があるときはいくらでも働き続けることができます。(僕もたまにビジネス仲間と一緒に徹夜で楽しみながらやったりします)

また、初期投資の費用がほとんどかからないので、**金銭的リスクも限りなくゼロに近い**です。

実際にリアルビジネスをしようとする、店舗の開店資金だったり設備を揃える費用で、最低でも数百万円は必要です。

それで失敗をしたりすると大きな損害になってしまいますが、アフィリエイトだとほとんどタダ同然で始めることができるので、失敗しても損害はゼロです。

もちろん、サーバー代やドメイン代、メルマガ配信スタンド代など必要最低限の設備に投資することはオススメします。

パソコンもオンボロの中古品を使うのではなく、快適にネットサーフィンができるくらいのもを用意したほうがいいです。(と言っても数万円ほどですが)

アフィリエイトは他人の商品を扱うので、在庫を一切持たないです。商品が売れなくても赤字になることはないし、売れたらその分だけ自分の利益になります。

収入の上限がないのも特徴です。

インターネット上の全人口を相手にビジネスを展開するので、あなたの媒体が成長すればするほどたくさんお金を稼ぐことができます。

アフィリエイトをお小遣い稼ぎ程度に取り組む人が多いなか、アフィリエイトだけで生活したり、個人で起業するレベルで取り組んでいる人もいます。

トップクラスになると毎月数百万～数千万クラスで稼ぎます。アフィリエイトの収入は青天井に伸びていきます。

せどりやオークション販売などは、大きく稼ごうと思ったら初期投資も必要だし、そのぶん在庫の管理などで作業も大変になってきますが、アフィリエイトはレバレッジが効くので収入が制限されにくいという特徴があります。

読者が増えてくれば、あなたが一回記事を更新するだけで何万円もの報酬が発生することもあります。

また、仕組みを作ってしまうえばある程度放置していても**自動で報酬が発生し続けます**。本教材では、その「自動収入」を得ることを目的に知識を付けていきます。

これが一般的なビジネス、サラリーマンの仕事、バイトの仕事と決定的に違う部分です。

仕組みを構築さえしてしまえば、あなたが一生懸命に働かなくてもインターネット上に設置した営業マンが勝手に商品を売ってくれるので、自動で報酬が入ってきます。

最後に、**アフィリエイトを真剣にやることで、ビジネス全般のスキルを身に付けることができます**。

よく、アフィリエイトをやっていると「そんな身にならないもの・・・」と言われますが、逆です。

アフィリエイトは紹介制のビジネスなので、様々なビジネスと関わることができます。

アフィリエイトというシステムも然りですが、色んな裏側の仕組みや企業の戦略などが見えてきます。

マーケティングのスキル、集客のスキル、セールスのスキル、デザインのスキル、文章のスキル

僕はアフィリエイトを真剣に続けていくうちに、自然とこうしたスキルが身に付いてきました。他のアフィリエイトターも同じだと思います。

これらのスキルはそのまま他のビジネスに応用できます。

僕が就職活動の時期に差しかかったときには（一度も就活をしたことはなかったので）、ウチで働かないか？という提案を数社から頂いたこともありました。

それも普通の新卒じゃあり得ないような給料で、です。
自分でやったほうが稼げるし働きたくないので断りましたが。

このように、アフィリエイトはむしろ、
ビジネスの総合力を付けるにはうってつけのビジネスなのです。

一度身につけたスキルは基本的に死ぬまで無くならないので、
ビジネス全般のスキルを身につけられれば食いつぶされる心配もなくなります。

アフィリエイトで身につけたスキルを使ってリアルビジネスで起業したり、マーケティングのスキルを駆使してビジネスを軌道に乗せる人も多いです。

将来自分で会社を興し、大きくビジネスをして稼ぎたいという人も、まずはアフィリエイトで基礎的な力を身に付け、マーケティングやコピーライティングのスキルを磨くことをお勧めします。

■ダイレクトレスポンスマーケティングとは？

そして、アフィリエイトと組み合わせて利用するのが「**ダイレクトレスポンスマーケティング(DRM)**」という手法です。

DRMとは、**年商 20 億円**まで通用するというビジネスモデルで、簡単に言ってしまうと「**お客さんによって売る商品を変える手法**」のことです。

例えば、「脚やせに効くサプリメント」があったとして、太っていない人にダイエットのサプリを勧めても、商品は売れません。

逆に、身体が太っていて、しかも脚が大根みたいに太く、コンプレックスを持っている人に「脚やせに効くサプリメント」を売ったら、商品が爆発的に売れていきます。

つまり、脚やせに効くサプリメントを売りたいと思ったら、脚やせに興味のある人を集めればいいのです。

興味のある人を集め、最も適した商品を販売する。これをインターネット上でおこなっていくのがダイレクトレスポンスマーケティングです。

インターネットの人口はいまも増え続け、スマートホンが出てきてからネットの利用者は何千万人にも登っています。

その中から自分の売りたい商品を欲しがる人だけを抽出し、その人に刺さるような販売方法ができるのはインターネットならではのと言えるでしょう。

例えば、ネット上には様々なサービスがあり、そこでダイエットに興味がある人が集まる場所というものが存在します。

ダイエットブログだったり、Twitter のダイエットアカウントだったり、その他にも探せばいくらでもダイエットに興味のある人が集まります。

あらかじめ商品に興味のある人達を狙ってマーケティングを仕掛けていくことで、集客にかかるコストや労力を極限まで抑えながら収益を上げることができます。

また、なぜ年商 20 億円までなのかというと、**商品に需要を持つ人の数は限られているから**です。

日本人口は 1 億人しかいないし、さらにそこからダイエットに興味のある人は数%です。

その数%の人たちから利益を得るには、年商 20 億が限界だと言われています。

もちろん、これは**個人での数字**です。
逆に言ってしまうと、年商 20 億円までなら個人でも到達できるということです。

非常に夢のあるビジネスで、まだ日本に入ってきて歴史も浅いので十分挑戦してみる価値はあるでしょう。

■ リストというもの

それでは、DRM の手法の解説に入っていきますが、その前に「リスト」という概念について解説します。

「リスト」とはお客様のメールアドレスのことです。

DRM、ことアフィリエイトにおいては、このリストという概念が非常に重要になってきます。

あなたの情報発信の中で、お客様にメルマガに登録してもらうのですが、その登録してくれたお客様というのは

- ・自分の商品のニーズとある程度マッチしている
- ・あなたに多少の興味がある
- ・行動してくれる

そんな人達です。

わざわざ文章を読んでメールアドレスを入力し、さらにメールを読んでいるわけですからこれらの特徴を持っていると言えます。

普通の人より、はるかに商品が売れやすいのは明白です。

例えば、リストが 1000 あったとしたら
この特徴を持った人が 1000 人いるわけなので、
一回商品を紹介したら数百人が買ってくれる可能性があります。

利益でいえば爆発的なものになります。

また、リストというのは溜めておけるので、
常識の範囲内であれば何度も商品を売ることが可能です。

ネットビジネスだけに限らず、「リスト」はリアルビジネスでも企業の間で取引されたり大手の銀行が集めていたりします。

例えば、「上級公務員のリスト」というものがあったらどうでしょうか？

上級公務員というのは、お金は貯まっているけど使い道がわからない人が多いので、
これらのまとまったリストは不動産業者や金融機関にとって喉から手が出るほど欲しいものです。

このリストを手に入れるために数千万、億単位のお金をかける人だっています。

そのリストに対して商品が売ることができれば、リストを得るためにかけたお金以上のものを稼げるからですね。

つまり、「リスト」を集めることができれば、それだけでお金を稼ぐことだってできるのです。(もちろん、個人情報保護の観点から正しい取引をしないと罰せられるので気をつけてくださいね)

DRM では、このリストを集めることが第一優先でやるべきことです。

リストという概念を理解してもらった上で、
早速 DRM の手法の解説に入っていきます。

DRM の手法解説

それでは、いよいよ DRM の手法を解説したいと思います。

DRM は以下の 3 ステップを踏みます。

1. リストを集める
2. リストを教育する
3. リストに商品を売る

集客し、教育し、販売するというのが DRM の原則です。
どれか一つが欠けても DRM は成り立ちません。

それでは、ひとつずつ見ていきましょう。

1. リストを集める

見込み客のリストを集めていきます。

あなたの情報発信にマッチする属性が集まる場所に自分からアプローチをしていき、自分の媒体に誘導してリストを集めていきます。

ここで多くのリストを集めることができれば当然あなたの商品はたくさん売れていきます。逆に、まったくリストを集めることができなければ収益もゼロです。

リスト集めについては、他の章で解説しているのでそちらを参考にしてください。

2.教育する

教育する、といえは聞こえが悪いですが、
要は「自分の商品を買やすい状態に持っていく」ということです。

商品の必要性に気付かせてあげたり、自覚していない問題点を言ってあげたり、なぜ行動する必要があるかを教えてあげたりします。

また、自分との信頼関係も築いていきます。後述しますが、取り扱うのは情報商材なので、販売者との信頼関係が命です。教育の部分でどんどん信頼関係を築いていきます。

この教育がバッチリ決まっていると、あなたが商品を紹介する前に商品を買ってくださいと言ってきたり、紹介した瞬間に商品を買ってくれるといった状態になります。

もちろん、商品を買うつもりがなかった人にも商品を買わせることができます。悪用厳禁の強力な手法ですので、この部分は正しく学んでいきましょう。

3.販売する

そして、魅力的な商品を販売していきます。

大切なのは「魅力的な商品」を用意することです。

誰も、道端に落ちている石ころを買いだいたいとは思わないですね。

少なくとも、しっかりと包装された、自分にとって必要だと感じる素晴らしい商品を買いたいと思うはずで。

商品を魅力的に見せる手法や上手く商品を必要だと感じさせることができるため、自由自在に商品売りさばくことが可能になります。

■ 集客×教育×販売の威力

お客さんを集めて、教育して、販売する。

これがなぜ威力が高いかというと、

商品が欲しい！と思っている人に魅力的な商品を販売するからです。

もし、DRMの原則である「教育」を抜かしていた場合、お客さんは商品の必要性を感じていないので、威力が半減するどころかまったく商品が売れないという事態に陥ります。

あらかじめ商品のニーズにマッチした自分に興味のあるリストを集め、そのリストを自分の商品が必要だと思わせた上で魅力的なコンテンツを売るわけですから、売れる確率が爆発的に上がるのも納得がいくでしょう。

集客×教育×販売

これは大切な DRM の方程式なので、必ず覚えるようにしましょう。
(この講座を終了するころには、常識に変わっているはずです)

■ アフィリエイト×DRM のメリット

そして、この DRM を冒頭で紹介したアフィリエイトと組み合わせたのが、本教材のメインノウハウであるアフィリエイト×DRM です。

この 2 つのビジネスモデルは非常に相性が良いです。

メリットとしては以下の通りです。

- ・魅力的な商品をあらかじめ用意してくれている
- ・集まったお客に合わせた商品を販売できる。
- ・実績がいない

アフィリエイトでは、プロの人が作った商品があらかじめ用意されているので、あなたはその商品の魅力を解説し丁寧に紹介しただけで報酬を得ることができます。

自分で商品を作ったり、キレイなレターを作ったりする必要もありません。

お客さんを集めて、教育し、他人が用意した魅力的な商品を販売するだけです。

これで爆発的な売上が上がります。

また、多種多様な商品が用意されているので、お客さんに合わせた商品を売ることができます。

あなたがダイエットの情報発信をしていたとして、アンケートを取ったところ「脚やせ」に興味がある人が多いというデータが得られたら、魅力的な脚やせの商品を紹介すればたくさん売れていきます。

お客さんに合わせて商品を変えることができるのはアフィリエイト×DRMの大きなメリットのひとつです。

そして、「実績がいない」というのも大きなメリットでしょう。

お客さんより少しだけ物知りであるだけで、この手法において実績は必要ないです。
(もちろん、あったほうが得にはなります)

魅力的な商品や実績は販売者の人が持っているので、あなたはお客さんと信頼関係を構築し、商品を紹介するだけです。

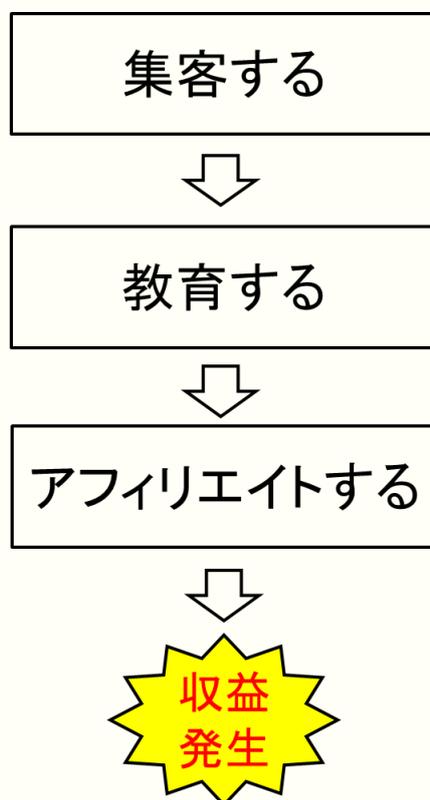
あるいは、あなたなりのサポート特典を付けてあげることでもっと売れやすくなるでしょう。

アフィリエイト×DRMでは、実績は必要ありません。
初心者でも稼ぎやすいというのが特徴です。

■ アフィリエイト×DRM の手順

それでは、アフィリエイト×DRM の手順の解説に入っていきます。

といっても、やるべきことは至ってシンプルです。



お客さんを集めて、教育して、紹介する。

この仕組みさえできてしまえば、収益は発生していきます。
もちろん、自動化も可能です。

2章でもお話しますが、取り扱う商品は1万円ほどの高単価商品ばかりなので、この仕組みを作ってインターネット上の何千万という人口の中から毎日2~3個商品を買ってもらうだけで、あなたは晴れて自由になります。

ブログやSNS、必要に応じてYoutubeなどを利用してお客さんを集め、その人たちにメールを送って教育し、あらかじめ用意された魅力的な商品を紹介するだけです。

これって、そこまで才能が必要なわけでもないし、死ぬほどの勉強が必要なわけでもないし、鬼のような作業量が必要なわけでもありません。

本質を意識して作ってしまえば、あっという間に達成可能です。

もちろん、最初は勉強や実践を少しがんばる必要がありますが、あなたがこれまでやってきたキツイ努力と比べたら屁でもないでしょう。

ぜひ、この企画のメインノウハウであるアフィリエイト×DRMをサクッと作成し、自由を掴み取ってください。

基礎知識を網羅したため長くなりましたが、第1章はこれで終わりです。おつかれさまでした。